

# アジ研

発展途上国の明日を展望する分析情報誌

# ワールド・トレンド

## 特集 チャイニーズ・オン・ザ・グローブ

# 7

●韓国の中国人—三世代の物語— ●インドネシア—工業投資の黎明、なるか？— ●ベトナム—リサイクルビジネスの中国人バイヤーたち— ●ミャンマー—「胞波」と「反中」の間— ●カンボジアで「中国」の存在の近さを感じる時 ●中国資金を積極的に受け入れるラオス ●PNG チャイニーズ今昔—南太平洋の都市の肖像— ●中国人より中国品！？ ●チャイナタウンのない都市、ニューデリー ●スリランカ—柔軟に受容— ●外資と一体になった南アフリカ進出 ●南アフリカの中国系議員—台湾外交の人的遺産— ●アシメトリーな関係—中国とベネズエラ— ●ブラジルにおける「中国問題」

フォトエッセイ 魅惑の遊園地「スイティエン」—世界12位の貫禄—

2012  
No.202



# 目次

アジア研ワールド・トレンド  
2012年 7月号 第202号

1	巻頭エッセイ／公開情報で中国の拡張を追跡	谷口智彦
<b>特集 チャイニーズ・オン・ザ・グローブ</b>		
2	特集にあたって	渡邊真理子
4	韓国の中国人—三世代の物語—	任 哲
8	インドネシア—工業投資の黎明、なるか?—	佐藤百合
10	ベトナム—リサイクルビジネスの中国人バイヤーたち—	坂田正三
12	ミャンマー—「胞波」と「反中」の間—	工藤年博
13	カンボジアで「中国」の存在の近さを感じる時	初鹿野直美
15	中国資金を積極的に受け入れるラオス	山田紀彦
19	PNGチャイニーズ今昔—南太平洋の都市の肖像—	塩田光喜
23	中国人より中国品!?	安藤裕二
25	チャイナタウンのない都市、ニューデリー	原島 梓
27	スリランカ—柔軟に受容—	荒井悦代
29	外資と一体になった南アフリカ進出	木村公一朗
30	南アフリカの中国系議員—台湾外交の人的遺産—	吉田栄一
32	アシメトリーな関係—中国とベネズエラ—	坂口安紀
36	ブラジルにおける「中国問題」	小池洋一
38	<b>フォトエッセイ</b> 魅惑の遊園地「スイティエン」—世界12位の貫禄—	荒神衣美・初鹿野直美
42	<b>連載／震災から考える 第5回</b> イランの大地震から始まった付き合い	鈴木 均
44	<b>連載／フィールドワーク心得帖 第27回</b> 中国農村調査における三つの壁	山田七絵
46	<b>連載／秩序としての混沌—インド研究ノート 第2回</b> 「相対化」としてのインド研究	湊 一樹
48	<b>異文化言い分EVEN</b> ハワイ大学で教えた体験	田中清泰
<b>新刊紹介</b>		
49	沼崎一郎・佐藤幸人編『交錯する台湾社会』	佐藤幸人
50	<b>ライブラリ・コーナー</b> インドネシアの法律を探すには	高橋宗生
51	<b>アジア各国・地域 経済統計</b> 中国／香港／台湾／韓国／タイ／シンガポール／マレーシア／インドネシア／フィリピン／ ベトナム／ミャンマー／インド／カンボジア／ラオス	研究支援部研究情報システム課
56	アジア研だより	

表紙写真：従来の足漕ぎリキシャ（左）とバッテリーリキシャ（右）。緑色の車体が目印。  
（バングラデシュ、ダカ。撮影：安藤裕二）

本誌に掲載されている記事などの内容や意見は、外部原稿を含め、執筆者個人に属し、日本貿易振興機構あるいはアジア経済研究所の公式見解を示すものではありません。

## ▶夏期公開講座のご案内

### コース3 7月18日(水) 貿易と環境：途上国が直面する課題

- 途上国をとりまく「貿易と環境」問題
- 国境を越える再生資源
- 製品環境規制が貿易に与える影響

### コース4 7月20日(金) 「アラブの春」後のアラブ(第4コマは英語)

- イントロダクション
- 「アラブの春」とは何だったのか
- 「アラブの春」とアラブ諸国の経済：エジプトを中心に
- The Arab Spring and the Syrian Stalemate
- イスラーム政党とは何か：アルジェリアの場合
- 「アラブの春」の正しい利用法：イエメン
- 質疑応答

### コース5 7月26日(木) 南アジアの障害当事者と障害者政策(手話通訳つき)

- インドの障害当事者運動：ふたつのろう者の運動
- ネパールの障害当事者運動と権利擁護：公益訴訟をとおした発展
- 新しい時代を迎えたネパールの障害者・障害者団体と障害者政策

### コース6 7月27日(金) サヘル・アフリカの紛争—ソマリアからマリまで

- 総論：「アラブの春」とサヘル・アフリカ
- 南北スーダンの行方
- マリで何が起きているのか
- ナイジェリアの「地域紛争」
- ソマリア問題の歴史と現状
- ケニアから見たソマリア問題

### コース7 7月31日(火) 中国の産業はどのように発展したのか

- 中国市場の「旺盛な参入と安い価格」をどう理解するのか
- 山寨携帯電話産業
- テレビとエアコン—急速な商品転換はなぜ可能だったのか
- 風力発電設備産業：新興産業のキャッチアップ過程
- Q&Aセッション

### コース8 8月2日(木) インドにおける社会的公正

- 高齢者政策の概要と北デリー—質問票調査から垣間みる高齢者の生活
- 政治と腐敗：近年の反腐敗運動を手がかりにして

- 経済開発と土地収用問題

### コース9 8月6日(月) 転換期のベトナム

- 今回のベトナム講座について
- 転換期のベトナム—第11回党大会で選択された基本的方向性—
- 経済成長モデルの転換—戦略と課題—
- 行政改革の取り組みと課題
- ベトナムの「三農問題」

### コース10 8月9日(木) インドネシア政治経済論

- イントロダクション
- インドネシア企業グループの今昔
- 金融セクターの現状と課題
- 地方分権化の社会的影響
- 政治制度からみるインドネシアの政治

### コース11 8月10日(金) 変化する台湾の経済・政治・社会

- 変化する台湾の経済・政治・社会(コースのイントロダクション)
- 発展メカニズムの転換を迫られる台湾経済
- 台湾社会の多層化と多元化
- 陳水扁の8年、馬英九の8年

### コース12 8月28日(火) アジア生産・販売ネットワークの新潮流

- イントロダクション
- 中国の生産・販売ネットワークの新潮流
- ASEAN・南西アジアの生産・販売ネットワークの新潮流
- インド自動車産業における生産ネットワークの変貌

■受講料：各コース 一般4,000円、会員・学生 2,000円

■定員：100名(定員に達したコースについては随時締め切らせていただきます。)

■開催場所：ジェトロ本部5階ABCD会議室

東京都港区赤坂1丁目12-32 アーク森ビル

■お問い合わせ tel: 043-299-9536 fax: 043-299-9726

e-mail: seminar@ide.go.jp

■詳しくは、次のウェブページをご覧ください。

<http://www.ide.go.jp/Japanese/Event/Seminar/2012summer/index.html>

2012年8月号特集の予告

### 「途上国のエンターテインメント事情」

アジア、中東、アフリカ、ラテンアメリカ各国では今どのようなエンターテインメントに人気があるのだろうか。社会的な背景やエンターテインメント産業の現状を交えつつ報告する。(8月10日刊行予定。タイトルは変更することがあります。)

## アジ研ワールド・トレンド

第20巻第7号 通巻202号

2012年7月15日発行

編集・発行

日本貿易振興機構アジア経済研究所  
研究支援部

〒261-8545 千葉市美浜区若葉3丁目2番2

電話 043 (299) 9735 FAX 043 (299) 9736

ウェブサイト [www.ide.go.jp](http://www.ide.go.jp)

印刷・製本 株式会社アイワード

©日本貿易振興機構アジア経済研究所2012年

## 個人会員入会のご案内

『アジ研ワールド・トレンド』の配付をはじめとする様々なサービスをご提供する個人会員制度がございます。年会費10,000円です。

### サービス内容は以下のとおりです

- 「アジ研ワールド・トレンド」(月刊) 送付
- アジア経済研究所図書館資料貸出(登録が必要となります)
- アジア経済研究所出版物(単行書) 1点追加配付いたします
- 各種料金割引  
〈例〉・出版物を直接ご注文のとき1割引でご購入できます  
・講演会受講料の割引例: 4,000円→2,000円
- ファックスにて事前に講演会開催案内をご連絡いたします

詳細は <http://www.ide.go.jp/Japanese/Members> をご覧ください  
お問い合わせ先 成果普及課 賛助会担当まで

Tel: 043-299-9536 e-mail: members@ide.go.jp

アジ研ワールドトレンド編集委員

林哲三郎(委員長)、相沢伸広、阿部洋志、内川秀二、木村公一朗、佐藤千鶴子、佐藤創、高橋宗生、土屋一樹、濱田美紀、山岡加奈子、山田紀彦、吉田 暢、真田孝之

アジア経済研究所出版物のご案内

# アジア動向年報 2012

本体価格 6,300 円+税 / A5 判 / p.618 / 2012 年 5 月発行 / ISBN978-4-258-01012-7

アジアは大きく変化しています。『アジア動向年報』はこういうアジアの動向を一次資料にもとづいて分析し、アジア情勢理解のために基礎的な資料と分析を広く社会に提供することを目的にするものです。

2012 年版では、アジアの 24 の国・地域を網羅し、新聞、雑誌等の現地資料、現地調査にもとづき、2011 年の動向を政治、経済、対外関係にわたって分析しておりますまた、各国・地域編に加え、「主要トピックス編」で、アメリカ・アジア関係を取り上げ、アジア情勢の総合的な分析も行っております。



2011 年のアジア諸国・地域の主要経済指標

2011 年のアジア—強まった経済減速の傾向 / 奥田 聡

主要トピックス： アメリカとアジア—アジアに回帰するアメリカ / 村田晃嗣

各国・地域の動向：

- |                     |                            |
|---------------------|----------------------------|
| ■大韓民国 / 奥田 聡・渡邊雄一   | ■マレーシア / 鈴木絢女              |
| ■朝鮮民主主義人民共和国 / 中川雅彦 | ■シンガポール / 久末亮一             |
| ■モンゴル / 湊 邦生        | ■インドネシア / 川村晃一・濱田美紀        |
| ■中国 / 佐々木智弘・渡邊真理子   | ■ティモール・レステ（東ティモール） / 水野久美子 |
| ■香港特別行政区 / 三船恵美     | ■ミャンマー / 工藤年博              |
| ■台湾 / 竹内孝之・池上 寛     | ■バングラデシュ / 村山真弓            |
| ■ASEAN / 鈴木早苗       | ■インド / 近藤則夫・井上 武           |
| ■ベトナム / 寺本 実 / 藤田麻衣 | ■ネパール / 水野正己               |
| ■カンボジア / 初鹿野直美      | ■スリランカ / 荒井悦代              |
| ■ラオス / 山田紀彦         | ■パキスタン / 牧野百恵              |
| ■タイ / 今泉慎也          | ■アフガニスタン / 鈴木 均            |
| ■フィリピン / 知花いづみ      | ■ロシア極東 / 平泉秀樹              |

それぞれの章末には 2011 年の重要日誌、参考資料として当該国・地域の国家機構図等、主要統計を掲載しています。

アジア経済研究所の出版物はインターネット書店、全国の一般の書店、大学生協等でご購入できます。ご注文の際は、発行所は「アジア経済研究所」とお伝えください。

- |   |   |
|---|---|
| ■東京官書普及 <a href="http://www.tokyo-kansho.co.jp/jetro/">http://www.tokyo-kansho.co.jp/jetro/</a> | ■TSUTAYA online <a href="http://shop.tsutaya.co.jp/">http://shop.tsutaya.co.jp/</a> |
| ■アマゾン・ジャパン <a href="http://www.amazon.co.jp/">http://www.amazon.co.jp/</a>                      | ■bk1 <a href="http://www.bk1.co.jp/">http://www.bk1.co.jp/</a>                      |
| ■紀伊国屋 Book Web <a href="http://bookweb.kinokuniya.co.jp/">http://bookweb.kinokuniya.co.jp/</a>  | ■ブックサービス <a href="http://www.bookservice.co.jp/">http://www.bookservice.co.jp/</a>  |
| ■ジュンク堂 <a href="http://www.junkudo.co.jp/">http://www.junkudo.co.jp/</a>                        | ■本やタウン <a href="http://www.honya-town.co.jp/">http://www.honya-town.co.jp/</a>      |
| ■ジェイブック <a href="http://www.jbook.co.jp/p/p.aspx">http://www.jbook.co.jp/p/p.aspx</a>           | ■八重洲ブックセンター <a href="http://www.yaesu-book.co.jp/">http://www.yaesu-book.co.jp/</a> |
| ■セブンネットショッピング <a href="http://www.7netshopping.jp/books/">http://www.7netshopping.jp/books/</a> | ■楽天ブックス <a href="http://books.rakuten.co.jp/">http://books.rakuten.co.jp/</a>       |
| ■e-hon <a href="http://www.e-hon.ne.jp/">http://www.e-hon.ne.jp/</a>                            | ■livedoor BOOKS <a href="http://books.livedoor.com/">http://books.livedoor.com/</a> |



ソーラーリキシャ。本誌23ページ 特集記事「中国人より中国品!？」より  
(写真：安藤裕二)